

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表（公表）

公表： 2023 年 2 月 15 日

事業所名：こどもサポート教室「きらり」岡山高島校

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			・個別ブースをパーティションで作り、適切な広さで活動している。 ・パーティションを動かして調整し、必要なスペースを確保しています。
	②	職員の配置数は適切であるか	○			指導員 1 名あたり平均週 15 コマで支援を行っている。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか		○		・パーティションでわかりやすく区切り、支援スペースであることが理解しやすい。 ・手すりがついているところもありますが、階段の他にエレベーターやスロープなどはありません。 ・事業所に入るまで、2 回まで階段を登らなくてはならない場合、足の不自由な人は来所し辛い。
業務改善	④	業務改善を進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	○			・パターン化された支援ではなく、毎回内容を見直し、各利用者に合ったプログラムを提供している。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			・毎年 11～12 月に実施している。また、1 月頃に職員間で情報共有を行い、業務改善につなげている。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			・評価、改善内容をホームページにて公開している。 ・ホームページで公開しています。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	○			・毎年の内部監査、及び数年に 1 度行政の監査を受けている。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			・毎月、各職位や勤続年数に応じた研修が内部で行われている。 ・毎月研修に参加しています。 ・会社でのテーマ研修、事業所での事例検討を行っている。
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			・初回アセスメント、年 1 回のアセスメントの更新、及びモニタリングにより、個別支援計画を適切に作成している。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			・全国でアセスメントツールを一元化し、標準化されたもので評価している。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			・職員間で個別に話し合ったり、事例検討を行ったりして共有し、立案につなげている。 ・1 人だけで考えず、皆の意見を聞いて、取り入れています。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			・毎回内容を見直すよう心掛けている。 ・同じ内容でも、提示の仕方ややり方を変えています。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			・長期休暇や祝日等を利用して、不定期的に小集団支援やミニイベントを行っている。 平日、休日、長期休暇で子どもの様子も違うので、合わせています。

	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			・不定期的に小集団支援を行っている。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			・朝礼を毎日行っている。 ・朝礼で確認しています。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			・就業時、翌日の予定を確認している。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			・記録のデジタル化により、効率的に記録の記入、内容の検証を行うことができています。 ・毎回の支援で様子を記録に残しています。
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			・最低 6 か月に 1 回、全利用者に対してモニタリングを実施している。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	○			・利用者の特性や保護者のニーズを踏まえ、多面的に支援を行っている。
関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			・担当指導員や児発管が中心となって出席している。 ・管理者や児発管、担当指導員など、その子供の様子をよく見ている者が参加しています。
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	○			・学校との連携は難しいのが現状であるが、保護者を仲介して連携をとるよう努めている。 ・学校に訪問して情報共有を行うこともあります。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		○		・医療的ケア児の受け入れは行っていない。 ・医療的ケアが必要な子供は現在いません。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○			・状況に応じて担当者会議を行っている。 ・就学前に園へ訪問し、情報共有を行っています。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	○			・適切に行っている。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○			・相談支援事業所等と連携をとっている。
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			○	・交流する機会がないのが現状である。 ・障害のない子供と活動する機会は持てていません。 →コロナの影響もあり交流自体が難しいのが現状だが、機会があれば活動参加も検討する。
	㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか		○		・今後、積極的に参加していきたい。
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			・毎回の支援後にフィードバックを行い、保護者との情報共有を図っている。 ・フィードバックで、支援中の様子を伝え、学校や家での様子を聞いています。

	②⑨	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	○			・フィードバックの中で、ご家庭の状況に応じて、ご家庭でもできる支援方法についてお伝えしている。
保護者への説明責任等	③⑩	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			・契約時や更新時に説明を行っている。 ・管理者が行っています。
	③⑪	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			・支援後のフィードバックや事業所内相談などの中で適切に行っている。 ・フィードバックの時間や事業所内相談で行っています。
	③⑫	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			○	・これまで実施したことがない。 →関係機関の研修や講演会等があれば、各ご家庭に案内を発信していく。
	③⑬	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			・ご家庭からのお問い合わせには適切、かつ迅速に対応を行っている。 ・苦情へは管理者が中心となって対応しています。
	③⑭	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			・月２回、ホームページ内の教室紹介のページにて発信している。 ・LINE とブログで発信しています。
	③⑮	個人情報に十分注意しているか	○			・必ず鍵付きのロッカーの中に保管している。 ・個人情報 は外部に持ち出していません。
	③⑯	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			・相手の特性やその日の状態などに合わせた伝え方を意識している。
	③⑰	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			○	・これまで実施したことがない。 →学校園訪問や地域の他事業所との連携などを通して、より地域に根差した校舎運営を行っていく。
	③⑱	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○			・各種マニュアルを作成し、玄関に掲示している。 ・職員や保護者がいつでも手に取って見える位置に置いています。
非常時等の対応	③⑲	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			・毎月、様々なテーマで避難訓練を行っている。 ・毎月防災訓練を行っています。
	④①	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			・毎月、虐待防止に関する研修を実施している。
	④②	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○			・契約時に、身体拘束の可能性について丁寧に保護者へ説明を行っている。
	④③	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか			○	・食事の提供は行っていない。 ・食べ物の提供は行っていない。
	④④	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			・ヒヤリハット発生時に報告書を作成し、職員に周知している。 ・ヒヤリハットの事例が起きた場合は、ヒヤリハットの記録を作成し、回覧しています。

保護者等向け 放課後等デイサービス評価の集計結果（公表）

公表： 2023 年 2 月 15 日

事業所名：こどもサポート教室「きらり」岡山高島校 保護者等数（児童数）： 41 回収数： 17 割合： 41 %

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	ご意見、ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	14	3	0	・効率よくスペース利用されていました。
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	17	0	0	
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	12	4	1	・わからない。きらりの階段には手すりがありますか？
適切な支援の提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画 ⁱ が作成されているか	17	0	0	
	⑤	活動プログラム ⁱⁱ が固定化しないよう工夫されているか	16	1	0	・お買物ツアー良かったです。
	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	3	6	8	・必要（希望）してません ・時間帯が遅い利用のため難しいとの説明を受けております
保護者への説明等	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	17	0	0	
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	17	0	0	・よく聞き取りをしてくださり助かっております
	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	17	0	0	
	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	2	8	7	・希望してません ・入って間がないためよくわかりません
	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	12	4	1	・苦情を出したことがないのでわかりません ・苦情なし
	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	17	0	0	
	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	14	3	0	
	⑭	個人情報に十分注意しているか	17	0	0	

非常時等の対応	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	13	4	0	
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	13	4	0	
満足度	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	14	3	0	
	⑱	事業所の支援に満足しているか	17	0	0	・ いつもありがとうございます。これからも永くお付き合いよろしくお願いします。

i 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

ii

事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障害特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。